

コース名		科目名			対象学年		
臨床医学		臨床入門			2		
開講学期		科目責任者		副責任者			
3 学期		森谷 卓也					
目的							
医療を取り巻く様々な事象や課題を包括的に学び、3 学年で学ぶ臨床医学への基礎的な知識を身につける。							
授業到達目標							
1. 医療は誰のものかについて具体的に述べるができる。 2. 多様な医療職とチーム医療の意義について説明できる。 3. 健康について自分の考えを述べるができる。 4. 医療がたどってきた道と未来への展望を説明できる。 5. 医療システムの概要を説明できる。 6. 男女共同参画・ワークライフバランスについて説明できる。 7. スポーツと医学の関連を説明できる。 8. 変わりゆく医学教育について説明できる。 9. ターミナルケア、死因追及の推進について説明できる。 10. 医療と臨床研究・利益相反について説明できる。 11. 画像解剖（神経、四肢、胸部、腹部）を説明できる。							
授業計画							
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容
1	1/ 6	月	1	講義	森谷	病理	医療の基本「人道主義/人権」について考える（教科書 1 章 1）
2	1/ 6	月	2	講義	森谷	病理	医療現場の倫理（基礎編）（教科書 1 章 3、4）
3	1/ 6	月	3	講義	森谷	病理	医療職のプロフェッショナリズム（教科書 1 章 8）
4	1/ 7	火	4	講義	増田清	医学部	ゲノム医学の登場からゲノム編集へ（教科書 3 章 3）
5	1/ 7	火	5	講義	三原	神内	ターミナルケアの課題－尊厳死とホスピス・ケア、診療関連死、エンド・オブ・ライフ・ケア、グリーフケア（教科書外）
6	1/ 7	火	6	講義	三原	神内	画像解剖（神経）（教科書外）
7	1/ 8	水	1	講義	中村文	生理 2	医療・情報テクノロジーの活用に伴う課題（教科書 3 章 4）
8	1/ 8	水	2	講義	中村文	生理 2	医療経済の変遷と医療機能分化（経済が医療に与える影響について）（教科書 4 章 2、5）
9	1/ 8	水	3	講義	中村文	生理 2	漢方の知っておくべき副作用
10	1/ 9	木	4	講義	中田昌	呼外	Well-being（幸福・健康）を高める支援（教科書 2 章 5）
11	1/ 9	木	5	講義	中田昌	呼外	保健医療が追求する価値と医療職の役割（教科書 2 章 6）
12	1/ 9	木	6	講義	中田昌	呼外	臓器移植から再生医療へ（教科書 3 章 8）
13	1/10	金	1	講義	小賀	呼内	人への配慮（教科書 1 章 5）
14	1/10	金	2	講義	小賀	呼内	健康影響をもたらす環境問題と医療職のあり方（教科書 3 章 5）
15	1/10	金	3	講義	小賀	呼内	健康を次世代へつなぐこと－本当に守らねばならないものは何か？（教科書 3 章 9）
16	1/14	火	4	講義	森谷	病理	地域包括ケアシステムと多職種連携（教科書 4 章 3）
17	1/14	火	5	講義	栗林	生化	医療と臨床研究・利益相反－仮説検証アプローチ、臨床研究デザイン（教科書外）
18	1/14	火	6	講義	神田英	健康管理	情報共有とチーム医療（教科書 1 章 6）
19	1/15	水	1	講義	勝井	放腫	患者の権利を尊重する（教科書 1 章 2）
20	1/15	水	2	講義	勝井	放腫	多様な健康観と医療観（教科書 2 章 1）

21	1/15	水	3	講義	勝井	放腫	画像解剖（四肢）（教科書外）
22	1/16	木	4	講義	栗林	生化	カウンセリングによる自己決定支援（教科書1章7）
23	1/16	木	5	講義	栗林	生化	健康の決定要因とヘルスプロモーション（教科書2章2）
24	1/16	木	6	講義	森谷	病理	ジェンダー視点からみたこれからのチーム医療（教科書外）
25	1/17	金	1	講義	森谷	病理	医療保険制度と介護保険制度（教科書4章4）
26	1/17	金	2	講義	森谷	病理	Well-being（幸福・健康）のとらえ方と支援－国際生活機能分類（ICF）とリハビリテーション（教科書2章3）
27	1/17	金	3	講義	森谷	病理	こころの病とwell-being（教科書2章4）
28	1/20	月	4	講義	加藤勝	総放	画像解剖（胸部）（教科書外）
29	1/20	月	5	講義	加藤勝	総放	画像解剖（腹部）（教科書外）
30	1/20	月	6	講義	和田秀	血内	医療と診療記録－POS 診療記録が目指すもの、電子カルテの現状（教科書外）
31	1/21	火	4	講義	森谷	病理	防災・減災・地域の力と災害医療（教科書4章6）
32	1/21	火	5	講義	岡本安	薬理	薬害にみる利害関係の医療への影響と医療の質（教科書3章6）
33	1/21	火	6	講義	岡本安	薬理	医療用医薬品の添付文書の読み方（教科書外）
34	1/22	水	1	講義	森谷	病理	医療安全と医療職に求められる態度（教科書4章8）
35	1/22	水	2	講義	森谷	病理	死因究明の推進－系統解剖以外の解剖、人工知能を活用した未来医療への対応、医療関連死（教科書外）
36	1/22	水	3	講義	森谷	病理	変わりゆく医学教育－卒後教育まで含め

評価方法

[期末試験]90%（全範囲から五肢択一の試験を行う。）

[出席状況（受講態度）]10%（全出席を原則とする。その上で出席状況および受講態度について段階的に評価する。）

[評価方法]多肢選択試験、出席・受講態度評価

[備考]補充試験では筆記試験も課す。

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて

1. レポートは、教員の指示に従って作成すること。レポートに生成AIを使用する場合は、「川崎医科大学の生成AI取扱い指針」に従い、使用した生成AIの種類、引用箇所、prompt内容を提示すること。

2. 生成AIの内容には虚偽が含まれている可能性があるため、必ず自ら根拠や裏付けを確認すること。

3. 課したレポートは、原則、コメントをつけて返却する。

総括的評価を行う。成績は100点満点で採点しフィードバックする。

教科書

ISBN-9784260041256, 学生のための医療概論, 小橋元, 近藤克則, 黒田研二, 千代豪昭, 医学書院, 2020

[備考]指定教科書にない授業内容に関しては、配布プリントを準備する。

参考書

(特になし)

準備学習（予習・復習等）

予習・復習には、それぞれ1時間程度を要する。

教科書に沿って授業を進める。授業内容はノートに記録し、復習に重点をおくこと。

講義についての注意事項

講義中の途中退席は特別な理由がない限り認めない。厳重に対処する。

講義中はスマートフォンをマナーモードにし、メールなどの操作を行わないこと。

講義中に質問があれば、積極的に発言すること。

昨年度からの変更点・改善項目

講義内容の一部を変更。講義担当者の一部交代。それぞれの授業内容に対応する教科書の場所を明示した。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について

この科目は、主としてコンピテンスのプロフェッショナリズムと、グローバル化する社会及び国際社会への貢献の達成に向けて設定されている。良医を育成するため医療における基本的知識を学ぶ科目であり、1、2年次の全履修科目から3年次に履修する臨床医科学へのスムーズな継続のための学問である。

ナンバリング

DLMP224